

中間報告書の正誤表

ページ	誤内容	正内容
1-3(図 1-2-1)	追記	詳細植栽図の参照(資料 10-1)
1-5 上から 2 行目	変更届について、……変更計画	は、「事業縮小……」いるが、
1-6 中段	—	図 1-2-3-2 追加
1-7 文章	—	変更内容を差込み
1-14(表 1-2-6)	72.0 m ³ /日(3.0/時)	57.8 m ³ /日(2.4 m ³ /時)
1-19(図 1-3-1)	事業予定地	事業区域
1-23(図 1-4-2)	事業区域の断面図の位置図なし	事業地断面図位置図差込み 図 1-4-2-2
1-27 下から 8 行目	取水予定量 88.5 m ³ /日	取水予定量 97.1(94.7+2.4)m ³ /日
1-31(表 1-4-8(1))	冬予側地点 2 水温 <6.8(<3.8)	<7.6(<4.6)
1-31(表 1-4-8(2))	夏予側地点 2 流量 33.6	33.1
1-31(表 1-4-8(2))	秋予側地点 2 流量 116	115.5
1-31(表 1-4-8(2))	冬予側地点 2 水温 6.8(3.8)	7.6(4.6)
1-31(表 1-4-8(2))	冬予側地点 2 流量 9.84	9.34
1-31(表 1-4-8(2))	春予側地点 2 流量 9.48	8.98
1-32(表 1-4-9)	案 1 まとめ 案 1 ○1 個	△1 個
1-34 上から 11 行目	計画地	事業区域
1-34 上から 17 行目	計画地	事業区域
1-36 上から 19 行目	完了報告書に記載する。	資料 4-9 に示した。
1-36 上から 22 行目	年 1 回 (冬季)	年 4 回 (3 年間)
1-36 上から 23 行目	計画地	事業区域
1-36 下から 1 行目	—	(資料 4-10 参照)
1-38(図 1-4-9)	G2 井戸表記漏れ	G2 井戸表記入れる
1-41 上から 17 行目	680t/月	660t/月
1-43 下から 4 行目	低減を目指す計画である。	低減を図った。
1-43 下から 2 行目	設置する。	設置した。
1-43 下から 1 行目	低減を目指す。	低減を図った。
1-43 下から 1 行目	—	(資料 2-2 参照)
1-47(表 1-4-14(1))	外構工事の記入漏れ	H28,9 月～11 月記入
2-1 上から 3 行目	本事業計画	本事業
2-1 上から 5 行目	本事業計画	本事業
2-1 上から 13 行目	本事業計画における施設建設計画では、煙突の高が 35m と計画されている。	本事業における施設建設では、煙突の高さを 35m とした

ページ	誤内容	正内容
2-1 上から 16 行目	計画地	事業区域
2-1 下から 5 行目	本事業計画に係る	本事業に係る
3-1 上から 21 行目	存在・供用時調査計画抜け	また、存在・供用時事後調査計画を表 3-1-2 に示した。
3-3,3-4 追加	表が抜けていた	表 3-1-2 を追加した。
4-9 (表 4-2-2)	No-2,No3,No4,集落中心付近民家のパワー平均 <25	25
4-10 上から 15 行目	測定下限値以下で	測定下限値で
4-10 上から 22 行目	測定下限値未満	測定下限値
4-11 (表 4-2-3)	No-2,No3,集落中心付近民家のパワー平均 <25	25
4-11 下から 5 行目	測定下限値未満	測定下限値
4-139 上から 13 行目	I S O	J I S
4-141 上から 8 行目	15,996 m ³ が発生し	9,146.5 m ³ が発生し
4-141 上から 9 行目	「当初の造成工事……増加したものである」削除	当初より少ない量であった。
4-141 上から 10 行目から 20 行目	①甲州砕石株式会社……（非公開のために黒塗りにした）削除	①有限会社亀田重機建材搬出、区画整理組合で盛土利用……運搬搬出量 7,238 m ³ （平成 28 年 9 月～平成 28 年 11 月まで搬出）山梨県都留市井倉字馬場地内 ②有限会社亀田重機建材……運搬搬出量 1,908.5 m ³ （平成 28 年 9 月～平成 29 年 7 月まで搬出）山梨県都留市大幡字御機前 4946 他 搬出した土壌を事業区域の盛土工事に再利用した。に変更した。
4-141 下から 2 行目	代表できる検査としてサンプリング場所と時期をずらした	工区ごとにサンプリングを実施した
4-141 下から 1 行目	—	（資料 11-2 参照）
4-143(表 4-11-1)	No16 資料未記入	資料 4-8
4-144(表 4-11-2)	No23 環境保全措置未記入	・作業現場のみ照らす照明 ・黄色色照明使 ・作業員の歩行は懐中電灯を使用した

ページ	誤内容	正内容
4-144(表 4-11-2)	No31 保全措置実施状況 ×	○
4-144(表 4-11-2)	No32 保全措置実施状況 ×	○
4-145(表 4-11-3)	No33 保全措置実施状況 ×	△
4-145(表 4-11-3)	No43 保全措置実施状況 ×	○
4-145(表 4-11-3)	No44 保全措置実施状況 ×	○
6-1 上から 13 行目	「この測定結果から、……見直しの必要はないと考える。」	敷地境界において予測値を超過していることから、環境保全措置の見直しを行い、工事の集中回避、工事の工程の見直しを行った。
6-1 上から 21 行目	「と考える。以上の測定結果と予測値……見直しの必要はないと考える。」	と考えるが、工事の影響も否定できないことから環境保全措置を行い、工事の集中回避、工事の工程の見直しを行った。
資料編 1-2	—	散水車の写真と記録の追加資料
1-3	—	差替え資料
1-4	—	差替え資料
1-4	—	住民回覧資料追加
2-1	外構工事期間(H28, 8～12 月)	差替え資料 外構工事期間 (H28, 9～11 月)
2-1	—	計画値と実績値の比較資料追加
2-2	—	タービン建屋の写真と図面追加
4-1	—	差替え資料
4-2	—	差替え資料
4-3	—	仮設沈砂池の土砂の堆積追加資料
4-5	—	追加説明文
4-5	—	河川見回り記録追加資料
4-7	—	追加説明文
4-8	—	強雨時の対応の追加挿入資料
4-9	—	排水処理方法、スケール防止剤の選定経緯と薬剤追加
4-10	—	水収支比較図追加

ページ	誤内容	正内容
4-11	—	濁水モニタリング測定位置図追加
5-2	—	追加説明文
5-2	—	別紙-1 差し替え
5-3	—	追加説明文
5-3	—	差替え
7-3	—	降雨時の外構写真と仮設沈砂池図面追加資料
7-4	—	事務所のゴミ分別追加
7-5	—	工事車両進入経路と安全教育追加資料
7-7	—	騒音超過の周知会写真追加資料
11-1	—	産廃業者の適正な選定追加資料
11-1	—	廃棄物（廃酸）の増えた理由追加
11-2	—	残土排出記録 差替え資料
11-2	—	土壌の区域ごとのサンプリング場所追加
13-1	—	放射能測定フロー図の差替え資料
13-2	—	タービン建屋の施工状況追加
13-3	—	高効率蒸気復水器モーター追加
13-4	—	追加ボーリング、基礎工法、地盤改良状況追加
13-5	—	送電線用鉄塔高さ図面、配置図面追加
13-6	—	緑地緩衝帯の既存道路の整備状況追加
13-7	—	進入防止柵 {防護フェンス (メッシュフェンス)} 施工図追加
13-8	—	事業内容変更届出書追加